

## 「鋼構造年次論文報告集」原稿の執筆に関する注意事項

1. 本紙および別紙「日本鋼構造協会 鋼構造年次論文報告集用 原稿作成フォーマット」に従って、「完成原稿」を作成のこと。なおページ数は6～16ページまでとする。  
**【注意】フォーマットは2019度から新たなものに変更されています。**  
**ご確認の上、必ず新たなフォーマットに即して原稿を作成してください。**
2. 掲載可否の審査のために申込時にご提出いただいた「論文要旨」の内容に即し、審査された「著者への査読意見」を充分配慮した内容となるよう注意すること。
3. 完成原稿はフォントの埋め込みがなされたPDFファイルとする。(フォントの埋め込み方法については使用するソフトで異なりますので、それぞれご確認ください。)
4. 完成原稿のPDFサイズは、5MB(圧縮していない状態)を上限とする。(なお、止むを得ず5MBを超えてしまう場合には、下記問い合わせ先まで事前にご相談下さい。)  
投稿システムのマイページ上の所定の部分から、ファイルをアップロードすること。
5. 「査読意見への対応状況」を、投稿システムのマイページ上の所定の欄に分かりやすく記述すること。「査読意見への対応表」を作成し、PDFでのアップロードも可。ただしシステム動作上、コメント欄に入力する必要があるため、実際の対応状況もしくは「PDFを参照」などを入力してください)  
また「査読意見への対応表」のエクセルファイルは、JSSC ホームページに公開しています。  
なお、「査読委員の誤解」と思われる意見が含まれているような場合等で、「止むを得ず十分な配慮ができない場合」は、その理由を明記すること。
6. 完成原稿の内容照査で、主査から「論文要旨と著しく異なった内容」とであると判定された場合は、編集委員会は著者に対し「掲載辞退勧告」を行います。
7. 完成原稿の「完成度」および「信頼度」を確保するために、投稿システムのマイページ内にある「鋼構造年次論文報告集照査事項点検表」で自己点検して、それらに関する事項について、編集委員会から再度原稿の修正を依頼するようなことのないよう注意すること。  
※点検を怠った場合、完成原稿の内容照査において、「掲載辞退勧告」と判定される場合があります。
8. 提出期限：**2021年8月5日(木) 9:00**
9. 問合せ先：  
内容についての問い合わせは、  
○【日本鋼構造協会 年次論文報告集 担当】  
TEL:03-3516-2151 E-mail:koukouzou-nenji@jssc.or.jp  
電子投稿システムについて  
【株式会社TKP内 鋼構造年次論文投稿・管理システム問合せデスク】  
TEL:03-5206-4001 E-mail:event@tkp.jp

以上